

浅谈中国日企关于日语敬语的使用误区

陈月燕

(云南师范大学 650500)

正确掌握日语敬语的使用,对在中国日企生意往来方面产生重要帮助,对促进中国经济发展发挥着重要作用。然而,对于中国的日语学习者而言,日语敬语是学习中的难点。在汉语中,虽然也有表达敬意的措辞,但是不如日语敬语体系发达。日语敬语在学校的学习中,充其量只学习敬语的理论,无法实践实际场合的运用。因而导致在日语敬语实际使用过程中,很多人对日语敬语的用法掌握情况不佳,对部分敬语的用法有时也不够自信。但中国人一旦在日企就职后,必须依据公司内部的上下层关系使用相应的敬语,特别是从事销售工作,在与客户打交道中,日语敬语的使用尤为重要。有些时候,由于敬语不恰当的使用,本应顺利进展的谈判却夭折的例子有很多。

日语敬语分为尊他语、自谦语、礼貌语三大类,在实际运用当中,双重敬语、尊他语和自谦语混淆使用的情况居多。

尊他语:通过抬高所要尊敬的对象(听话人或对话中涉及的人物)的方式表达自己(或己方)的敬意。按照构成形式,可划分为2类。

1、“规则敬语”,指将形式添加在动词的前面或后面,变化为「お~なさる」、「お~になる」、「お~だ」、「(ら)れる」。

2、“替换敬语”,指一些特定形式的敬语表达,需要逐个记住。

基本形	尊他語(基本形)
行く	いらつしやる/おいでになる
来る	いらつしやる/おいでになる/見える/お見えになる/お越しになる
いる	いらつしやる/おいでになる
する	なさる
食べる/飲む	召し上がる
言う	おつしやる
見る	ご覧になる
着る	お召しになる
寝る	お休みになる
くれる	くださる
~てくれる	~てくださる
~ていく/てくる	~ていらつしやる
~ている	~ていらつしやる
知っている	ご存知だ

尊他语中使用的误区:

(1) 过度使用敬语,最典型的是“双重敬语”。列举“规则敬语”与“替换敬语”的杂糅使用的例子。

- 1、言う⇒おつしやられる。(×)
- 2、行く・来る・いる⇒いらつしやられる、見えられる、お見えになられる、お越しになられる。(×)
- 3、立ち寄る⇒お立ち寄りになられる。(×)
- 4、見る⇒ご覧になられる(×)
- 5、する⇒なさられる(×)
- 6、している⇒されておいでになる(×)
- 7、食べる⇒召し上がられる、お召し上がりになる、お召し上がりになられる(×)
- 8、来ている⇒お見えになられていらつしやる(×)

运用尊他语中的“替换敬语”动词(参考上表)就可以的,却分别加上「(ら)れる」、「お~になる」的形式,其中,若在「お~になる」之后又加上敬语形式「られる」的话,出现了“多重敬语”,属于过度使用敬语了。且「召し上がる」「ご覧になる」等都是“替换敬语”,属于固定表达,本身具有敬意,所以不能再添加敬语形式。

(2) 部分动词有固定的尊他语表达形式,不使用「お/ご~になります」的形式,如:

- 1、死ぬ⇒お死になる(×)
お亡くなりになる/亡くなられる(○)
- 2、運転する⇒ご運転になる(×)
運転なさる/運転される(○)
- 3、失敗する⇒ご失敗になる(×)
失敗なさる/失敗される(○)

属于固定的尊他语表达,不是全部都能适用「お/ご~になります」的形式,需要单独记忆。

(3) 并不是所有的动词都能变成「~れる/られる」的形式,如「できる、分かる、」等动词就不具备这种形式。部分动词除了有「~れる/られる」的尊他语形式外,还有其特殊的尊他语表达形式,一般优先使用“替换敬语”。

(4)「お/ご+漢語+される」、「ご+漢語+させていただきます」的误用

- 1、調査する⇒ご調査される(×)
調査される、ご調査になる(○)
- 2、掃除する⇒お掃除される(×)
掃除される、ご掃除になる(○)
- 3、指導する⇒お指導される(×)
指導される、ご指導になる(○)
- 4、心配する⇒ご心配される(×)

心配される、ご心配になる(○)

5、早くご相談させていただきます。(×)

早くご相談なさってください。(○)

「漢語+される」是尊他语的“规则敬语”形式，再在前面加上「お/ご」显得多余且用法错误。

(5) 尊他语与自谦语的混用:「お(ご)~できません」和「お(ご)~になれません」

「お(ご)~できる」是自谦语「お(ご)~する」的可能说法。为了将「お(ご)~する」中的「する」部分转化为可能语气，就只能使用「できる」的形式。比如，在给对方施加恩惠的句子中，常见到「お届けできます」、「ご用意できます」之类。在企业里面会听到这样一句话「この会議室は総経理専用のためご利用できません」，根据如上的解释说明，其实这一说法是错误的。如字面意思一样，「ご利用できません」是谦逊表达自己动作的说法，「ご利用する」的可能态表达，正确应为「ご利用になれません」、「ご利用はできません」、「ご利用いただけません」

(6) 持有者敬语(提及对方拥有的东西也使用敬语的心理)

1、李总，您的激光笔电池快用完了，我给您拿新的来了。

李総経理、ごレーザーペンの電池が弱くなられるようですので、新しいのを持ってまいりました。

2、李总的商务车出故障了。

李総経理のビジネス用のお車が故障なさいました。

这样的误用例子，在敬语相关的书中会发现还有很多。通过误用例可以发现，只要与听话人相关的事物，都会尽可能地使用敬语这一心理。其动机在于把郑重表达的地方也尽量地变成敬语，来提高恭敬的程度，可以说明是对听话人和情景的心理考虑，话题人物是次要的。

总结：很多时候，为了对上级使用敬语表达时，很多人把多重敬语看作最为恭敬的说法，因而敬语误用的例子日益增多。这是一种过度使用敬语的现象。除此之外，还存在尊他语和自谦语混用的情况，可窥见是对语法运用不熟练，需要牢牢掌握“规则敬语”的表达形式。从持有者敬语可窥见顾及听话人的关注点很突出，说明敬语作用于人际交流中的感情、心理。

自谦语：自谦语通过压低说话人自身(或说话人一方的人员)来表达对上级等的敬意。与尊他语一样，按照构成形式，可划分为2类

1、“规则敬语”，指将形式添加在动词的前面或后面，变化为「お(ご)~する」、「~(さ)せていただく」

2、“替换敬语”，指一些特定形式的敬语表达，需要逐个记住。

基本形	自谦语(基本形)
行く/来る	参る/伺う
いる	おる
する	いたす
見る	拝見する
見せる	お目にかける/ご覧に入れる
聞く	伺う

訪ねる	伺う
会う	お目にかかる
言う	申す/申し上げる
思う	存じる
食べる/飲む	いただく
分かる	承知する/かしこまる
あげる	さしあげる
もらう	いただく/頂戴する
知っている	存じている/存じ上げている
~ている	~ておる
~ていく/~てくる	~てまいる
~てあげる	~てさしあげる
~たもらう	~ていただく

自谦语使用误区：

(1) 将提及自己动作的自谦语「お/ご~する」表达，却用到对方的动作上。

1、请您在这里等候。

どうぞここでお待ちしてください。(×)

どうぞここでお待ちください。/どうぞここでお待ちになつてください。(○)

2、请您坐在这里等候。

ここにお座りしてお待ちください。(×)

ここにお座りになつてお待ちください。(○)

3、请到接待处问下。

受け付けでお聞きしてください。(×)

受け付けでお聞きください。/お聞きになつてください。(○)

「お+動詞連用形+ください」是表达请求他人做某事的敬语表达，属于尊他语范畴。若是「お+動詞て形+ください」则为错误用法，这种错误用法比较多。自谦语「お/ご~する」才是正确的用法，但表示己方的动作，不用在对方的动作上。

(2) 自谦语与尊他语混淆，「拝見されましたか」是误用。

1、李总参观了那场展览会了吗？

李総経理はあの展覧会を拝見されましたか。(×)

李総経理はあの展覧会をご覧になりましたか。(○)

「拝見」的汉字词源，来自「拜んで見る(恭敬地看)」的意思，描述己方的行为，属于自谦语。所以，将对方的动作表达成「拝見」是明显的误用。如例句，即使是在自谦语「拝見する」后加上表达尊他语形式的「(ら)れる」也是误用，正确应为「ご覧になる」。

(2)「お目にかかつて」和「お会いになつて」的混淆使用

1、明天我司王经理会来，能与您见个面吗？

明日弊社の王がまいります、お目にかかつていただけませんか。(×)

明日弊社の王がまいります、お会いになつていただけませんか。(○)

王经理是己方人员，王经理的动作“来”，使用「まいります」正确。但见面的对象是对方，是我方经理和别人见面，这里的动作

需要“抬高”对方，故需要用尊他语形式。

(3)「うかがう」是自谦语，谦虚地描述自己（或自己公司一方）的动作。

1、请到窗口那边问下。

窓口でうかがってください。(×)

窓口でお聞きになってください。(○)

这句话用在对方（或对方公司、外人）的动作上是明显的误用，使用“问”的尊他语才是正确的。

2、那家店下午去的话不会那么拥挤。

あの店は午後伺われたほうがすいていますよ。(×)

あの店は午後いらっしゃったほうがすいていますよ。(○)

同样，表达对方的动作上，需要使用“去”的尊他语才是正确的。

(4)「おりましたら」经常被认为是敬语的误用

1、某某在的话，请到接待处来一趟。

おりましたら受付までおいでください。(×)

いらっしゃいましたら受付までおいでください。(○)

将自谦语的「おる」用于对方的动作上，属于错误用法。

(5)「まいる」误用为尊他语

1、他去年来中国，现任公司的顾问。

あの方は、昨年中国にまいりまして、会社のアドバイザーを担当していらっしゃいます。(×)

あの方は、昨年中国にいらっしゃって、会社のアドバイザーを担当していらっしゃいます。(○)

有时还会在自谦语「まいる」后加上「られる」，作为尊他语来使用。「まいられています」是错误用法，「いらっしゃっています」才是正确用法。

总结：

由于自谦语为了抬高对方贬低自己的逻辑太迂回了，在能使用的动词和文脉上也很有有限，例如“规则敬语”中「おご～する」的形式，只能用于作用于对方、施加恩惠的文脉中。比如「お待ちする」、「お持ちする」、「お待たせする」、「ご迷惑をおかけする」等都是我们经常用到的，可以马上联想到使用的场合。但是类似「お殴りする」、「お盗みする」没有设定相应的场景，就没有用到这些表达。所以说，自谦语的使用范围是有限的。再者，自谦语的形式和用法与尊他语容易混淆，容易出错。若能熟练运用自谦语的话，也就大致掌握敬语了。

礼貌语：通过「です」「ます」「でございます」等表达方式来表示敬意。依据词性区分使用，有“名词+です”、“形容词+です”、“动词+ます”、“名词+ででございます”的形式。它与自谦语、尊他语性质不同，也被成为“听话人敬语”。意为不是用于话题中的人物，而是用于眼前的听话人、说话对象的敬语。

礼貌语使用误区：

(1) 表敬对象用法不当

1、您好，是A公司社会的李总吗？

もしもし、A会社の李總經理ですか。(×)

もしもし、A会社の李總經理でいらっしゃいますか。(○)

「でございます」除了具有与「です」同样的特点之外，还带有自谦语的性质，只能用来表现说话人自己或自己方面的人的状态，不能用于表敬对象，应该用「でいらっしゃいます」才正确。

(2) 事物敬语的用法

1、您要的货都齐了吗？

ご注文の品はおそろいでしょうか。(×)

ご注文の品はそろいましたか。(○)

在物体上使用敬语，属于不自然的敬语表达。敬语的表达仅在追求形式正确是不够的，必须弄清什么时候该用敬语。

总结：礼貌语“名词+です”形式使用范围广泛，但需要注意把握表敬对象，使用不当则引起不自然的表达。礼貌语作为顾及听话人而使用的敬语，随着社会发展的潮流，用法发生变化。例如将です简说成つす的用法，在年轻人的社交圈比较常见，不能称为错误的用法。

导致多重敬语、甚至尊他语和自谦语杂糅使用的原因：

1、社会的恭敬礼仪意识受心理作用支配。可以窥见其原因在于说话人要使用更加礼貌的措辞与听话人交流的心理，从而提高恭敬的程度。

2、自我表现的心理意识支配因素。随着社会文化教育水准的日益提升，使用敬语已不仅仅是出于对他人的尊敬，更是自身教养水平的体现，这种自我表现的心理会导致过度使用敬语。

结语：

日语敬语在正确使用来人际交往、生意来往中发挥着重要作用。在五千年的历史长河中，中华民族形成了高尚的道德准则、完整的礼仪规范和优秀的传统美德，被世人称为“文明古国，礼仪之邦”。自古以来中国人十分注重礼仪礼节，使用文明礼仪用语，在隋唐时期，中日两国就开始了经济与文化的交流，所以在中日交往中，使用日语敬语能体现说话人的品味与个人修养。因此，正确使用敬语在个人交往中显得尤为重要。敬语使用能使人人与人之间构筑良好的相处，也能使工作效率提升，在商务环境中是不可缺少的一部分。作者通过归纳分析，可以知道日语敬语使用时常见的误区，尤其是多重敬语、尊他语与自谦语的混用居多，在实际运用中我们要注意避免这些问题。希望对今后日语敬语实际运用起到一定的借鉴作用。

参考文献：

- [1]刘占和：浅谈商务活动中敬语使用错误极对策（2009年）
- [2]井上史雄（著）林韶南（译）：日语敬语研究（2018年）
- [3]潘小英：中日商务敬语对译的非等值因素研究（2011年）
- [4]田一汐：商务日语中的敬语特点分析及翻译技巧探讨（2016年）
- [5]何博：浅谈中日敬语及汉译方法
- [6]何博：关于日语敬语汉译方法的考察（2012年）
- [7]曾小燕：汉日敬语的翻译原则（2014年）